

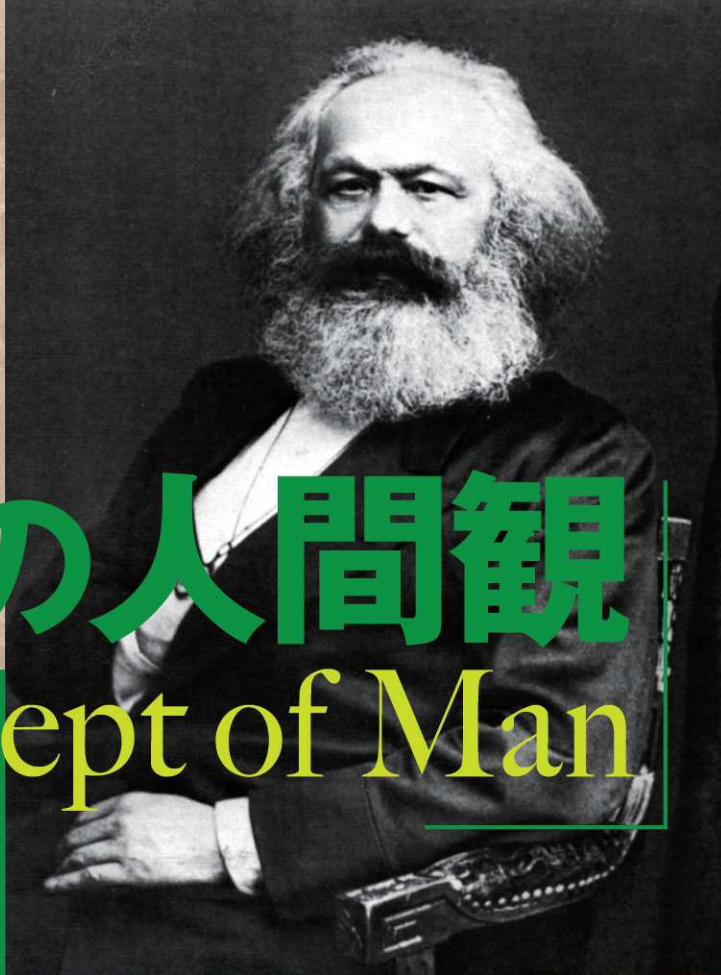
マルクスの人間観

Marx's Concept of Man

Erich Fromm
エーリッヒ・フロム著
樺 俊雄訳

マルクス思想の核心は
ヒューマニズムにある —

フロムが解き明かすマルクスの真実
エーリッヒ・フロムの古典的名著が復刊



目次	日本語版へのまえがき
	I マルクス思想の曲解
	II マルクスの史的唯物論
	III 意識、社会構造、暴力行使の問題
	IV 人間の本性
	V 疎外
	VI マルクスの社会主義観
	VII マルクスの思想における連続
	VIII 人間としてのマルクス
	訳注
	英語版の序文
	解説 フロムの社会主義ヒューマニズムとマルクス 樺 俊雄

私がこの論文を訳出する気持になったのは、この論文の序文の中で、フロムが英語を使用する社会でマルクスの書いたものを全く読まないでマルクス主義に反対する人が多いこと、また唯物論という用語を誤解してマルクス主義者を物質的所有欲の強い人間として攻撃する人がいることを指摘しているが、その事情がそのまま日本にも当てはまるからである。フロムのマルクス解釈には若干独善的な点がないではないが、マルクスの人間と思想を知るための入門書としてはこの論文は優れている。(樺 俊雄)

● 下記に必要事項をご記入いただき、お近くの書店にお申し込みください。 ※インターネットからもお求めになれます。

マルクスの人間観 Marx's Concept of Man

ISBN:978-4-476-03446-2 ©0010 体裁:四六版・並製、208ページ 2026年7月上旬発売予定 定価:2,420円(本体2,200円+税10%)

冊

フリガナ

お名前

電話番号

〒
ご住所

書店印

株式会社 第三文明社

〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-23-5

<https://www.daisanbunmei.co.jp>

TEL.03-5269-7145

FAX.03-5269-7146

※タイトル・価格・発売日等は予告無く変更になる場合があります。